

経営体育成基盤整備事業篠本新井地区竣工式典

11月19日、日吉小学校体育館で経営体育成基盤整備事業篠本新井地区が令和3年度に完了し竣工式典が行われました。

篠本新井地区は、平成20年に千葉県で初めて集落営農型の基盤整備事業として採択され、受益面積は229.8ヘクタール、総事業費約51億円です。

式典では、長年にわたり、経営体育成基盤整備事業の推進に尽力された功績をたたえ、千葉県知事より篠本新井土地改良区の鈴木克征理事長に感謝状が贈呈されました。



鈴木克征理事長

事業前の篠本新井地区は、農道が狭く大型機械の導入が困難で、大雨時にはたびたび浸水被害が起きていました。この事業では、農地の区画整理と暗渠排水工事などを行い、区画の大規模化や集落営農組織を設立し大型機械を導入したことにより、多くの作物が栽培できるようになりました。



「生き物調査」の様子

また、環境に配慮した取り組みとして、日吉小児童による「生き物調査」や希少植物の引っ越し作業など、周辺の生き物の保護や環境変化の観測も続けられています。

基盤整備前後の様子



すくすくギャラリー

外遊び大好き♪

なつき
夏生 くん (2歳)
土屋 英雅さん (宝米)



よこぴー散歩



11月27日、神奈川県足柄上郡松田町で「まつだ産業まつり」に参加してきたよ！松田町とは姉妹町だから、これからも一緒に盛り上げていきたいな。

